

タイトル「**2024年度大学院スポーツ科学研究科(公開用)**」、フォルダ「**大学院スポーツ科学研究科**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー			
科目名	特別研究 I		
担当教員	森丘 保典		
対象学年	1年,2年	開講学期	通年
曜日・時限	時間外		
講義室		単位区分	必
授業形態	演習	単位数	4
科目大分類			
科目中分類			
科目小分類			
科目の位置付け（開発能力）	■ D Pコード：学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1. 多文化，異文化を理解し，グローバル化する知識基盤社会の一員，スポーツに関わる一員として自らの意見を表現することができる。 DP2. 知識基盤社会の構成員として自らの専門における研究能力のみならず，確かな教養と高い倫理感を持ち，論理的な思考力を有し，スポーツにおける競技スポーツの位置づけ及び意味に対して自らの意見を説明できる。 DP3. スポーツに携わる中で，自らが発見した問題や直面した問題に対し，専門的な知識・技能を用いて主体的にかつ協働して体系的な解決策を見だし，それを遂行することができる。 DP4. これまでに修得した知識及び高い倫理観の下，生涯にわたりスポーツ分野において指導的な立場から知識基盤社会をリードすることができる。		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分			
科目概要・キーワード	本科目では，自らのスポーツ科学研究を遂行するために指導教員や受講生と討論を重ねながら，より専門的な学術論文作成の技法や理論・視点を修得し，修士論文作成に向けた予備的な実験・調査研究等を行うなど，自らの研究課題を深化させる。また，決定した研究テーマに関して先行研究の整理や仮説の設定等を行い，修士論文作成に向けた研究計画を精緻にまとめる。さらに，修士論文作成に向けたバイオメカニクスに関するスポーツ科学研究を遂行するため，予備的な実験・調査研究等を行いながら精緻な研究計画立案のための研究指導を行う。なお，対応するコンピテンスに基づく効果的な授業方法として，又は各授業を補完・代替することを目的として，一部オンライン授業を取り入れる場合があります。 キーワード：研究、修士論文		
授業の趣旨	■ 副題 スポーツ科学に関する研究計画を立案し研究についての理解を深める。 ■ 授業の目的 修士論文の完成を念頭においた上で、得られたデータの分析、考察、論文の執筆といったプロセスを着実に進め、修士論文作成に向けた研究計画を精緻にまとめる能力を身につけることを目的としています。 ■ 授業のポイント 修士論文完成に向けて、スポーツ科学のテーマに関して、仮説の生成や検証が出来るように専門的見地から高度な研究手法を用いて学修します。		
総合到達目標	■ 修士論文の完成を念頭に、スポーツ科学研究のこれまでに学修した内容を踏まえて各自の研究テーマを決定し、必要となるデータとその収集方法をまとめ試行的に実施し、その結果に基づいて研究計画を立案する能力を身につける。 ・ スポーツ科学に関する文献を精読し、自身の興味関心に基づいた研究テーマを決定すること		

	ができる。 ・立案した研究テーマに基づいてを予備実験・予備調査に実行し、研究結果（データ）としてまとめることができる。 ・研究内容について発表を行い、討議を踏まえて再吟味し、研究計画を立案することができる。												
成績評価方法	■授業参加度（10％）：適用DP-1 （評価の観点）他者の発表に関しての肯定的、批判的な内容を含む講評をリアクションペーパーや質疑応答の態度・行動で評価します。 （フィードバックの方法）授業内での講評を行います。 ■定例プレゼンテーション（10％）：適用DP-2 （評価の観点）自身の研究実践経過および結果を定例的に発表し、その内容について評価を行います。 （フィードバックの方法）各発表後に講評を行います。 ■研究計画書レポート（50％）：適用DP-3 （評価の観点）研究計画書を作成し、その内容について評価を行います。 （フィードバックの方法）各発表後に講評を行います。 ■最終プレゼンテーション（30％）：適用DP-4 （評価の観点）作成した研究計画書のプレゼンテーションの内容について評価を行います。 （フィードバックの方法）各発表後に講評を行います。												
履修条件	基本科目のスポーツ科学総論1、スポーツ科学総論2、スポーツ科学研究法の単位修得後の履修又は並行して履修していることが望ましい。												
履修上の注意点	初回ガイダンスにて、授業の進め方（オンライン授業時の受講方法）や、欠席（欠席届）時の代替課題、受講ポリシー、成績評価の詳細などについて説明します。授業を円滑に進めるために、それらをよく理解した上で履修してください。 不明な点は担当教員に連絡し理解してから履修してください。												
授業内容	<table><tr><th>回</th><th>内容</th><th>回</th><th>内容</th></tr><tr><td>1</td><td>①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 担当教員の実務経験を踏まえて、特別研究Ⅰで学習する事項を確認し、授業の進め方や評価の観点を理解する。それらの内容について説明できるようにする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） シラバスを読み、授業の流れについて確認する。不明点があれば質問できるよう準備を行う。 ④復習（120分） ガイダンスによって説明された内容を整理し、特別研究の展望を見据える。</td><td>16</td><td>①授業テーマ 研究方法の設定（1）：研究方法の選択① ②授業概要 研究テーマを明らかにするための研究方法をいくつか取り上げディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 量的研究（実験研究・調査研究・方法論的研究等）や質的研究（事例研究・アクションリサーチ・質的統合法等）の各研究方法を整理しておく。 ④復習（120分） 自身が選んだテーマの研究手法や結果について振り返り、指摘された内容を踏まえ、さらに必要な文献を収集し研究方法を整理する。</td></tr><tr><td>2</td><td>①授業テーマ 研究テーマの選定（1）：初期的なテーマの設定と検討① ②授業概要 研究の意義や、授業で扱う学術領域、研究倫理等について確認し、説明できるようにする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 自身の課題・テーマに即した文献について収集し、情報を整理しておく。 ④復習（120分） 研究テーマの選定していくために指摘された内容を踏まえ、授業内容を振り返り、研究の視点を定める。</td><td>17</td><td>①授業テーマ 研究方法の設定（2）：研究方法の選択② ②授業概要 研究テーマを明らかにするための研究方法をさらに取り上げディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 前回の授業時に取り上げていない量的研究（実験研究・調査研究・方法論的研究等）や質的研究（事例研究・アクションリサーチ・質的統合法等）の各研究方法を整理しておく。 ④復習（120分） 自身が選んだテーマの研究手法や結果について振り返り、指摘された内容を踏まえ、さらに必要な文献を収集し研究方法を整理する。</td></tr></table>	回	内容	回	内容	1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 担当教員の実務経験を踏まえて、特別研究Ⅰで学習する事項を確認し、授業の進め方や評価の観点を理解する。それらの内容について説明できるようにする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） シラバスを読み、授業の流れについて確認する。不明点があれば質問できるよう準備を行う。 ④復習（120分） ガイダンスによって説明された内容を整理し、特別研究の展望を見据える。	16	①授業テーマ 研究方法の設定（1）：研究方法の選択① ②授業概要 研究テーマを明らかにするための研究方法をいくつか取り上げディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 量的研究（実験研究・調査研究・方法論的研究等）や質的研究（事例研究・アクションリサーチ・質的統合法等）の各研究方法を整理しておく。 ④復習（120分） 自身が選んだテーマの研究手法や結果について振り返り、指摘された内容を踏まえ、さらに必要な文献を収集し研究方法を整理する。	2	①授業テーマ 研究テーマの選定（1）：初期的なテーマの設定と検討① ②授業概要 研究の意義や、授業で扱う学術領域、研究倫理等について確認し、説明できるようにする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 自身の課題・テーマに即した文献について収集し、情報を整理しておく。 ④復習（120分） 研究テーマの選定していくために指摘された内容を踏まえ、授業内容を振り返り、研究の視点を定める。	17	①授業テーマ 研究方法の設定（2）：研究方法の選択② ②授業概要 研究テーマを明らかにするための研究方法をさらに取り上げディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 前回の授業時に取り上げていない量的研究（実験研究・調査研究・方法論的研究等）や質的研究（事例研究・アクションリサーチ・質的統合法等）の各研究方法を整理しておく。 ④復習（120分） 自身が選んだテーマの研究手法や結果について振り返り、指摘された内容を踏まえ、さらに必要な文献を収集し研究方法を整理する。
回	内容	回	内容										
1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 担当教員の実務経験を踏まえて、特別研究Ⅰで学習する事項を確認し、授業の進め方や評価の観点を理解する。それらの内容について説明できるようにする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） シラバスを読み、授業の流れについて確認する。不明点があれば質問できるよう準備を行う。 ④復習（120分） ガイダンスによって説明された内容を整理し、特別研究の展望を見据える。	16	①授業テーマ 研究方法の設定（1）：研究方法の選択① ②授業概要 研究テーマを明らかにするための研究方法をいくつか取り上げディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 量的研究（実験研究・調査研究・方法論的研究等）や質的研究（事例研究・アクションリサーチ・質的統合法等）の各研究方法を整理しておく。 ④復習（120分） 自身が選んだテーマの研究手法や結果について振り返り、指摘された内容を踏まえ、さらに必要な文献を収集し研究方法を整理する。										
2	①授業テーマ 研究テーマの選定（1）：初期的なテーマの設定と検討① ②授業概要 研究の意義や、授業で扱う学術領域、研究倫理等について確認し、説明できるようにする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 自身の課題・テーマに即した文献について収集し、情報を整理しておく。 ④復習（120分） 研究テーマの選定していくために指摘された内容を踏まえ、授業内容を振り返り、研究の視点を定める。	17	①授業テーマ 研究方法の設定（2）：研究方法の選択② ②授業概要 研究テーマを明らかにするための研究方法をさらに取り上げディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 前回の授業時に取り上げていない量的研究（実験研究・調査研究・方法論的研究等）や質的研究（事例研究・アクションリサーチ・質的統合法等）の各研究方法を整理しておく。 ④復習（120分） 自身が選んだテーマの研究手法や結果について振り返り、指摘された内容を踏まえ、さらに必要な文献を収集し研究方法を整理する。										

3	①授業テーマ 研究テーマの選定（２）：初期的なテーマの設定と検討② ②授業概要 研究の意義や、授業で扱う学術領域、研究倫理等について確認し、説明できるようにする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 自身の課題・テーマに即した文献について収集し、情報を整理しておく。 ④復習（120分） 研究テーマの選定していくために指摘された内容を踏まえ、授業内容を振り返り、研究の視点を定める。	18	①授業テーマ 研究方法の設定（３）：研究方法の検討と組み合わせ① ②授業概要 候補にあげられている研究方法を検討・ディスカッションし研究方法の方向性を定める（DP-1, DP-2, DP-3）。 ③予習（120分） 研究テーマを明らかとなる研究方法の候補となる量的研究や質的研究の各研究方法を詳しく整理しておく。 ④復習（120分） 自身が選んだテーマの研究手法や結果について振り返り、指摘された内容を踏まえ、さらに必要な研究方法を吟味し整理する。
4	①授業テーマ 研究テーマの選定（３）：研究テーマの検討 ②授業概要 研究テーマに関する先行研究を概観し、明らかにされていることや研究方法についてディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 研究のテーマに繋がるキーワードを抽出し、それに関連した文献や資料を熟読してくる。 ④復習（120分） 指摘された内容を踏まえ、決定した研究テーマに必要な文献を収集し内容を整理しておく。	19	①授業テーマ 研究方法の設定（４）：研究方法の検討と組み合わせ② ②授業概要 候補にあげられている研究方法をさらに検討・ディスカッションし研究方法の方向性を定める（DP-1, DP-2, DP-3）。 ③予習（120分） 研究テーマを明らかとなる研究方法の候補となる量的研究や質的研究の各研究方法をさらに詳しく整理しておく。 ④復習（120分） 自身が選んだテーマの研究手法や結果について振り返り、指摘された内容を踏まえ、さらに必要な研究方法を吟味し整理する。
5	①授業テーマ 研究テーマの選定（４）：研究テーマの決定 ②授業概要 研究テーマに関する先行研究を概観し、明らかにされていることや研究方法についてディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 研究のテーマに繋がるキーワードを抽出し、それに関連した文献や資料を熟読してくる。 ④復習（120分） 指摘された内容を踏まえ、決定した研究テーマに必要な文献を収集し内容を整理しておく。	20	①授業テーマ 研究方法の設定（５）：研究方法の精選① ②授業概要 候補にあげられている研究方法を決定するために研究テーマと研究目的を十分に検討した上で研究方法を精選する（DP-1, DP-2, DP-3）。 ③予習（120分） 研究テーマの目的に繋がる研究方法を詳しく整理しておく。 ④復習（120分） 指摘された内容を踏まえ、自身が選んだテーマの研究手法や研究目的について振り返り、さらに研究方法を洗練化するため吟味し整理する。
6	①授業テーマ 関連文献の調査（１）：基礎理論的な先行研究について① ②授業概要 研究テーマの基礎理論に関係する先行研究等を精読し、明らかにされていることや研究方法についてディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 研究テーマの基礎理論を整理しておく。 ④復習（120分） 自身が選んだ文献の研究手法や結果について振り返り指摘された内容を踏ま	21	①授業テーマ 研究方法の設定（６）：研究方法の精選② ②授業概要 候補にあげられている研究方法を決定するために研究テーマと研究目的を十分に検討した上で研究方法をさらに精選する（DP-1, DP-2, DP-3）。 ③予習（120分） 研究テーマの目的に繋がる研究方法を詳しく整理しておく。 ④復習（120分） 指摘された内容を踏まえ、自身が選んだテーマの研究手法や研究目的について

	え、さらに必要な文献を収集し情報を整理する。		振り返り、さらに研究方法を洗練化するため吟味し整理する。
7	①授業テーマ 関連文献の調査（２）：基礎理論的な先行研究について② ②授業概要 研究テーマの基礎理論に関係する先行研究等を精読し、明らかにされていることや研究方法についてディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 研究テーマの基礎理論を整理しておく。 ④復習（120分） 自身が選んだ文献の研究手法や結果について振り返り指摘された内容を踏まえ、さらに必要な文献を収集し情報を整理する。	22	①授業テーマ 研究方法の設定（７）：研究方法の精選③ ②授業概要 候補にあげられている研究方法を決定するために研究テーマと研究目的を十分に検討した上で研究方法を精選し決定段階に進める（DP-1, DP-2, DP-3）。 ③予習（120分） 研究テーマの目的に繋がる研究方法を詳しく整理しておく。 ④復習（120分） 指摘された内容を踏まえ、自身が選んだテーマの研究手法や研究目的について振り返り、さらに研究方法を洗練化するため吟味し整理する。
8	①授業テーマ 関連文献の調査（３）：応用理論的な先行研究について① ②授業概要 研究テーマの応用理論に関係する先行研究等を精読し、明らかにされていることや研究方法についてディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 研究テーマの応用理論を整理しておく。 ④復習（120分） 自身が選んだ文献の研究手法や結果について振り返り指摘された内容を踏まえ、さらに必要な文献を収集し情報を整理する。	23	①授業テーマ 研究方法の設定（８）：研究方法の決定 ②授業概要 精選された研究方法を研究テーマと研究目的を十分に検討した上で研究方法を決定する（DP-1, DP-2, DP-3）。 ③予習（120分） 研究テーマの目的に繋がる研究方法を詳しく整理しておく。 ④復習（120分） 指摘された内容を踏まえ、自身が選んだテーマの研究手法や研究目的について振り返り、さらに研究方法を洗練化するため吟味し整理する。
9	①授業テーマ 関連文献の調査（４）：応用理論的な先行研究について② ②授業概要 研究テーマの応用理論に関係する先行研究等を精読し、明らかにされていることや研究方法についてディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 研究テーマの応用理論を整理しておく。 ④復習（120分） 自身が選んだ文献の研究手法や結果について振り返り指摘された内容を踏まえ、さらに必要な文献を収集し情報を整理する。	24	①授業テーマ 研究計画の策定と実施（１）：研究計画の仮策定① ②授業概要 選択された研究方法を踏まえ研究計画を仮策定し、ディスカッションする（DP-1, DP-2, DP-3）。 ③予習（120分） 研究テーマの目的に繋がる研究方法を詳しく整理しておく。 ④復習（120分） 指摘された内容を踏まえ、自身が選んだテーマの研究手法や研究目的について振り返り、さらに研究方法を洗練化するため吟味し整理する。
10	①授業テーマ 関連文献の調査（５）：国内の実証的実践的な先行研究について① ②授業概要 研究テーマの実証的・実践的な国内の先行研究等を精読し、明らかにされていることや研究方法についてディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 研究テーマの実証的・実践的な研究内容を整理しておく。 ④復習（120分） 自身が選んだ文献の研究手法や結果に	25	①授業テーマ 研究計画の策定と実施（２）：研究計画の仮策定② ②授業概要 選択された研究方法を踏まえ研究計画を仮策定し、ディスカッションする（DP-1, DP-2, DP-3）。 ③予習（120分） 研究テーマの目的に繋がる研究方法を詳しく整理しておく。 ④復習（120分） 指摘された内容を踏まえ、自身が選んだテーマの研究手法や研究目的について

	について振り返り、指摘された内容を踏まえさらに必要な文献を収集し情報を整理する。	振り返り、さらに研究方法を洗練化するため吟味し整理する。
11	①授業テーマ 関連文献の調査（６）：国内の実証的実践的な先行研究について② ②授業概要 研究テーマの実証的・実践的な国内の先行研究等を精読し、明らかにされていることや研究方法についてディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 研究テーマの実証的・実践的な研究内容を整理しておく。 ④復習（120分） 自身が選んだ文献の研究手法や結果について振り返り、指摘された内容を踏まえさらに必要な文献を収集し情報を整理する。	①授業テーマ 研究計画の策定と実施（３）：予備実験・予備調査の実施結果の検討① ②授業概要 仮策定した研究計画に基づいて予備実験・予備調査を実施し、その結果を検討する（DP-1, DP-2, DP-3）。 ③予習（120分） 研究テーマの目的に繋がる研究方法を詳しく整理しておく。 ④復習（120分） 指摘された内容を踏まえ、自身が選んだテーマの研究手法や研究目的について振り返り、さらに研究方法を洗練化するため吟味し整理する。
12	①授業テーマ 関連文献の調査（７）：国外の実証的実践的な先行研究について① ②授業概要 研究テーマの実証的・実践的な国外の先行研究等を精読し、明らかにされていることや研究方法についてディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 研究テーマの実証的・実践的な研究内容を整理しておく。 ④復習（120分） 自身が選んだ文献の研究手法や結果について振り返り、指摘された内容を踏まえさらに必要な文献を収集し情報を整理する。	①授業テーマ 研究計画の策定と実施（４）：予備実験・予備調査の実施結果の検討② ②授業概要 仮策定した研究計画に基づいて実施した予備実験・予備調査の結果から研究計画を再検討する（DP-1, DP-2, DP-3）。 ③予習（120分） 研究テーマの目的に繋がる研究方法を詳しく整理しておく。 ④復習（120分） 指摘された内容を踏まえ、自身が選んだテーマの研究手法や研究目的について振り返り、さらに研究方法を洗練化するため吟味し整理する。
13	①授業テーマ 関連文献の調査（８）：国外の実証的実践的な先行研究について② ②授業概要 研究テーマの実証的・実践的な国外の先行研究等を精読し、明らかにされていることや研究方法についてディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 研究テーマの実証的・実践的な研究内容を整理しておく。 ④復習（120分） 自身が選んだ文献の研究手法や結果について振り返り、指摘された内容を踏まえさらに必要な文献を収集し情報を整理する。	①授業テーマ 研究計画の策定と実施（５）：予備実験・予備調査の実施結果の検討③ ②授業概要 仮策定した研究計画に基づいて実施した予備実験・予備調査の結果から研究計画を再検討する（DP-1, DP-2, DP-3）。 ③予習（120分） 研究テーマの目的に繋がる研究方法を詳しく整理しておく。 ④復習（120分） 指摘された内容を踏まえ、自身が選んだテーマの研究手法や研究目的について振り返り、さらに研究方法を洗練化するため吟味し整理する。
14	①授業テーマ 関連文献の調査（９）：関連文献のまとめ ②授業概要 研究テーマの実証的・実践的な国外の先行研究等を精読し、明らかにされていることや研究方法についてディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 研究テーマの実証的・実践的な研究内容を整理しておく。 ④復習（120分）	①授業テーマ 研究計画の策定と実施（６）：研究計画の確定 ②授業概要 予備実験・予備調査の結果から研究計画を再検討し、確定に向けてディスカッションする（DP-1, DP-2, DP-3, DP-4）。 ③予習（120分） 研究テーマの目的に繋がる研究方法を詳しく整理しておく。 ④復習（120分）

		自身が選んだ文献の研究手法や結果について振り返り、指摘された内容を踏まえさらに必要な文献を収集し情報を整理する。	指摘された内容を踏まえ、自身が選んだテーマの研究手法や研究目的について振り返り、さらに研究手法を洗練化するため吟味し整理する。
	15	①授業テーマ 中間まとめ：研究テーマにもとづいた国内外の文献のプレゼンテーションとコメント ②授業概要 研究テーマの実証的・実践的な国外の先行研究等を精読し、明らかにされていることや研究方法についてディスカッションする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） 研究テーマの実証的・実践的な研究内容を整理しておく。 ④復習（120分） 自身が選んだ文献の研究手法や結果について振り返り、指摘された内容を踏まえさらに必要な文献を収集し情報を整理する。	30 ①授業テーマ まとめ：完成された研究計画のプレゼンテーションとコメント ②授業概要 確定した研究計画についてプレゼンテーションを行い、ディスカッションする（DP-1, DP-2, DP-3, DP-4）。 ③予習（120分） 研究テーマの目的に繋がる研究手法を詳しく整理しておく。 ④復習（120分） 指摘された内容を踏まえ、自身が選んだテーマの研究手法や研究目的について振り返り、さらに研究手法を洗練化するため吟味し整理する。
関連科目	スポーツ科学総論 1、スポーツ科学総論 2、スポーツ科学研究法		
教科書			
参考書・参考URL	阿江通良、藤井範久 著『スポーツバイオメカニクス20講（朝倉書店）』2002年 ゴードン・ロバートソンほか 著、阿江通良 監訳『身体運動のバイオメカニクス研究法（大修館書店）』2008年 David A. Winter 著、長野明紀、吉岡伸輔 訳『バイオメカニクス—人体運動の力学と制御（ラウンドフラット）』2011年 宮西智久、岡田英孝、藤井範久 著『スポーツバイオメカニクス（化学同人）』2016年		
連絡先・オフィスアワー			
研究比率			

